



バイオタイプQ
に効果絶大!
その他のコナジラミにも効く。

それがサンマイトです。



タバココナジラミ バイオタイプQ
タバココナジラミ バイオタイプQは、1996年にスペインで初めて確認され、日本では2005年、宮崎県での初確認により、侵入が発覚した。その後、シルバーリーフコナジラミもタバココナジラミ バイオタイプBとして、タバココナジラミのバイオタイプの別系統とされた。特にバイオタイプQには効果の高い薬剤が少なく、難防除害虫として問題になっている。また、両者は形態が非常に似ており、見分けがつかないため、双方に効果の高い薬剤の使用がタバココナジラミ防除のポイントとなる。

サンマイトフロアブル

●成分：ピリダベン…20.0%
●毒性：医薬用外劇物

■適用病害虫と使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	総使用回数*	使用方法
かんしょ	コナジラミ類	1000~1500倍		収穫前日まで	2回以内	散布
さといも	ハダニ類			収穫21日前まで		
えだまめ	コナジラミ類	1000倍		収穫14日前まで	1回	
あずき	ハダニ類	1000~2000倍		収穫7日前まで		
きゅうり	コナジラミ類			収穫前日まで		
すいか	ハダニ類					
メロン	アブラムシ類					
かぼちゃ	うどんこ病					
うり類 (漬物用、ただし、しろうりを除く)	コナジラミ類					
ピーマン	うどんこ病					
いちご	コナジラミ類					
みょうが(莖葉)	ハダニ類	1000倍		みょうが(花穂)の収穫前日まで*1	2回以内	散布*2
みょうが(花穂)	ハダニ類			収穫前日まで		
せんぶり	シクラメンホコリダニ	1000~1500倍		収穫75日前まで	1回	
しそ	ハダニ類			収穫21日前まで		
しそ(花穂)	シンサビダニ	2000倍		収穫14日前まで		
食用ぎく	ハダニ類	1000倍		収穫21日前まで		
きく(葉)	アブラムシ類			収穫30日前まで		
しとう	ハダニ類	1000~1500倍		定植前		
にがうり	ハダニ類			収穫前日まで		
しよくようほおずき	コナジラミ類	1500倍		収穫3日前まで		
ふき	ハダニ類			収穫14日前まで		
茶	カンザワハダニ	1000倍	400ℓ/10a	摘採14日前まで	2回以内	散布
	チャノキイロアザミウマ					
	チャノミドリヒメヨコバイ	1000~2000倍	200~400ℓ/10a			
	チャノナガサビダニ					
きく	ハダニ類	1000倍	100~300ℓ/10a	-		
	アブラムシ類					
カーネーション	ハダニ類					
ポインセチア	コナジラミ類					

*1 但し、花穂を収穫しない場合にあつては開花期終了まで
*2 但し、花穂の発生期にはマルチフィルム被覆により散布液が直接花穂に飛散しない状態を使用する

■上手な使い方

- 使用時期 タバココナジラミ類の発生初期
- 使用回数 1,000倍 (ただし、にがうり、しよくようほおずきには1,500倍)
- コナジラミ類は主に葉裏を好んで寄生します。葉裏を中心に葉の表裏に十分かかるようていねいに散布してください。
- 抵抗性発現を回避するためにも、他剤とのローテーションで使用してください。

■有用昆虫への影響

- ミツバチ 散布後4日以降導入可能
- マルハナバチ 散布翌日導入可能

マルハナバチ
ミツバチ

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

▲使用上の注意事項

- 使用前によく振ってから使用してください。
- 使用量に合わせ薬液を調製し、使い切ってください。
- 本剤は植物体への浸透移行性がないので、かけ残しのないように葉の裏表に十分に散布してください。
- ハダニ類は繁殖が早く、密度が高くなると防除が困難になるので、発生初期に散布むらのないようにていねいに散布してください。
- 本剤の連続散布はハダニ類の本剤に対する抵抗性を発達させるおそれがあるので、できるだけ年1回散布とし、他の殺ダニ剤との輪番で使用してください。
- 茶に使用する場合、1~2葉期における銅水と剤との混用は薬害を生ずるおそれがあるので、混用はさけてください。
- きゅうり、メロンに使用する場合、施設内の極端な高温時や幼苗期では、新葉に薬害を生じるおそれがあるので、この時期の散布はさけてください。
- なすには果実の窪みや葉の黄化症状を生じる恐れがあるので、付近にある場合はかからないように注意して散布してください。
- さといもに使用する場合、葉に薬害を生じるおそれがあるので、高温時の散布は避けてください。
- 蜜に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
 - ①ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。
 - ②受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用を避けてください。
 - ③関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせ、調節してください。
- 本剤の使用に当っては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤をはじめ使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

本資料は2018年7月現在の知見を基に作成されています。

日産化学株式会社
東京都中央区日本橋二丁目5番1号
ホームページ <https://www.nissan-agro.net/>
お客様窓口 TEL.03-4463-8271(9:00~17:30 土日祝日除く)

バイオタイプQにも

じゅんじゅんに効く。

バイオタイプQ

タバココナジラミ防除の決め手

薬剤	希釈倍数	補正死亡率(%)
サンマイトフロアブル	1000倍	99.0
	4000倍	97.8
A水和剤	2000倍	70.1
	8000倍	46.7
B乳剤	1000倍	33.8
	4000倍	28.2

タバココナジラミ(バイオタイプQ主体個体群)に対する殺虫効果
(平成17年 宮崎県総合農業試験場)
試験方法: 各薬剤を処理した葉片に、タバココナジラミ バイオタイプQ主体の個体群(成虫)を放虫し、48時間後に生死を調査した。
*効果の比較のために、通常濃度と1/4濃度で試験しています。

サンマイトフロアブル

®は日産化学(株)の登録商標

日産化学

